

公の施設の指定管理者における業務状況評価

令和8年2月19日

施設名	歴史民俗資料館	所管課	文化生活部歴史文化財課
-----	---------	-----	-------------

1 施設の概要

指定管理者名	(公財)高知県文化財団	指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日
施設所在地	南国市岡豊町八幡1099-1		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高知県の歴史、考古及び民俗(以下「歴史民俗等」という。)に関する資料の収集、保管及び展示</li> <li>・歴史民俗等に関する専門的な調査研究</li> <li>・歴史民俗等に関する講演会、講座、研究会等の教育普及活動</li> <li>・高知県における文化財の保存、活用の推進</li> <li>・上記のほか、歴史民俗資料館の設置の目的を達成するために必要な業務</li> </ul>		
施設内容	<p>&lt;建物&gt; 延床面積4527.47㎡ RC造地上3階建                  &lt;土地&gt; 124.520㎡                  &lt;主要施設&gt; 常設展示室、企画展示室、体験学習室、多目的ホール、岡豊山歴史公園、収蔵庫、研究室、会議室、資料室など                  &lt;開館時間&gt; 午前9時～午後5時                  &lt;休館日&gt; 12月27日～1月1日                  &lt;主な料金&gt; 通常展 一般470円                  ※高校生以下、高知県長寿手帳(65歳以上)、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳、被爆者健康手帳を所持する者と介護又は介助者1名、高知市長寿手帳を所持する者は無料                  施設利用料 企画展示室24,590円(1日) 多目的ホール15,700円</p>		
職員体制	常勤職員：10人 契約職員：10人 合計：20人		

※職員数は令和6年4月1日現在

2 収支の状況

単位：千円

		令和5年度(決算)	令和6年度(決算)	令和7年度(予算)
収入	県支出金	178,082	241,655	225,490
	事業収入	4,123	9,819	9,856
	その他	4,128	313	
	収入計(a)	186,333	251,787	235,346
支出	事業費	186,333	231,145	235,346
	(うち人件費)	(82,894)	(97,370)	(120,832)
	その他			
	支出計(b)	186,333	231,145	235,346
収支差額(a)-(b)		0	20,642	0

3 利用状況

		令和5年度(実績)	令和6年度(実績)	前年度比
① 年間利用者数 合計 (単位：人)		9,712人	19,322人	+ 9,610人
	<利用実績> 令和5年度は令和5年9月19日から令和6年3月28日までの間、設備改修等の工事に伴い、臨時休館としていたため、年間利用者数が大幅に少なくなっている。令和6年度は、広報活動等に努めたものの目標達成には至っていない。 (観覧者目標：27,000人、達成率：約71.5%)。			

② 利用者意見等の反映	○ 利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等)
	○ 利用者意見等を踏まえた対策
	○ その他
③ その他特記事項	

#### 4 業務評価

項 目	状 況 説 明
①適正な管理運営の確保	・建物・設備の管理については、点検作業を行い、設備の不具合等の早期発見する等、適切な管理運営が遂行されたと認められる。 ・風水害等の配備基準及び職員体制を定め、台風時は委託業者や職員による点検を実施する等、適切な組織管理体制が図られている。
②利用者サービスの維持向上	・来館者アンケートの実施や、定例会等の自己点検により、利用者サービスの維持向上、改善に努めている。 ・各種研修会に参加するなど、職員の専門性の向上により、展示環境改善に向けた努力が認められる。
③利用実績	・令和6年度は、広報活動等に努めたものの目標達成には至っていない。 (観覧者目標:27,000人、達成率:約71.5%) ・教育普及事業として、来館校数、人数は14校、760人で、出張体験学習・出前授業の参加者数は288人であった。
④収支の状況	・ミュージアムショップの商品販売や、外部委員への就任・執筆等に積極的に対応し、また、電気の使用量削減を行うなど、工夫を凝らした取組の努力が認められる。
総合評価	<b>B</b> ・来館者目標に達していないものの、愛媛県歴史文化博物館や県内文化施設との連携企画を実施する等、様々な角度から誘客を試みている。 ・岡豊城跡・長宗我部ゆかりの地という土地柄を活かしたイベントを開催し、地域の活性化や観光面に貢献したことは評価できる。 ・調査・研究において、広報誌での研究成果の公表に加えて、収蔵資料のデータベース化を進めていることは評価できる。 ・教育普及関係では、従来のワクワクワークなどに加え、講演会や講座などを通じて、県民へ郷土の歴史や文化に親しむ機会の提供ができた。 ・路面電車運行120周年を迎えたときでん交通の関連コーナーを設ける等、地域の歴史や文化を意識した事業を実施できている。

#### 【評価の目安】

- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの  
 B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの  
 C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの  
 D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの